

自分の生き方を求め 今を大切に
朝日中生を育成する

奄美市名瀬朝日29番地1
TEL 52-1195 FAX 53-5650
HP: http://www.city.amami.kagoshima.jp/asahi-j/



琢磨

主造律
自創規

朝日中通心

生徒数 (令和2.4.20現在) 総数 295名
1年 95名 2年 109名 3年 91名

郷土への思いをつなぐ

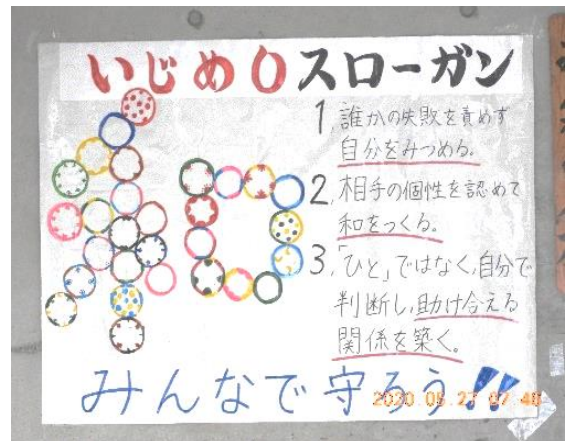
校長 夏迫 満弘

授業の様子をいつものように見て回っていると、私に気付いた青堀教諭から「校長先生、子供たちの素晴らしい発表を聴いてやってください」と声を掛けられ、教室に引き入れられました。一年二組の道徳の授業を、三組の担任である青堀教諭がしていたのです。朝日中では道徳の授業を担当・副担任に関係なく、学年内で輪番に行っています。

この日は、前半で「ぼくのふるさと」という教材を学習し、後半は学習したことを自分たちの身の回りに置き換えて考えていました。先生の発問に真っ先に手を挙げて発表しようという積極的な姿以上に本当すごいなと思ったのが、「島口を守りたい」「島唄を残したい」「今度爺ちゃんや島口で話をする」といった言葉が子供たち自身から発せられたことでした。先生が私に見せたかったのは、この事だったのです。「ともしび」という歌集で、久保けんお先生が採譜(音を楽譜にする)した「郷土の民謡」を子供たちと授業で歌っていました。しかし、こうして残る歌よりも、消えてゆく歌の方が圧倒的に多いのが現在です。それは、西洋の楽譜に残す文化とは違い、日本は耳で伝える文化だからです。ですから、伝えていく人が無いと自然と消滅することになります。

来月七月十日に、大島北高校の生徒さんに朝日中へ来ていただき、郷土の語り部になろう「聞き書きサークル」の活動に学ぶ「聞き書き教室」を実施します。そこでは、北高の皆さんの日頃の活動について学ぶだけでなく、実際に朝日中校区内の方々に中学校へ来ていただき、そこで、島唄、島口、郷土史などについて話を聞き、書き留めていく学習を行います。地域の方々の話に聞き入る子供たちの姿が、今から楽しみでなりません。朝日中学校では、改めて「郷土の歴史や文化をつなぐ」という意識を全校生徒で高めていきます。

いじめ0スローガン みんなで守ろう



生徒会メッセージ

みなさんアンケートに御協力いただきありがとうございました。いじめ問題について深く考えてくれて嬉しかったです。いじめ0スローガンの「いじめ0の漢字一文字」は『和』に決まりました。

『和』という文字には、仲良くする、互いに尊重し助け合う関係といった意味が込められており、平和という字にも含まれています。たくさんの方々が、一つとして同じ輪がない。みんな違ってそれでいい。色も形も違う輪でいじめのない輪を作ろうという意味です。みんなでこれだけは大切にしたいことでは、

一つ目は、誰かの失敗を責めず、自分を見つめる。失敗や間違いは誰にでもあります。その時は、誰にでも温かい言葉をかけてください。

二つ目は、相手の個性を認めて輪をつくる。自分と違うものをもっている人がいたら、これからの自分の参考になったり、ライバルとして頑張ろうと思ったりすることが出来ます。みんなのいいところを見つけてください。

三つ目は、「人」でなく、自分で判断し、助け合う関係を築く。「誰かがやってくれる」でなく、自分がその「誰か」になれるようにしましょう。

いじめをなくすには、「人をいじめないようにする」と思っ人々と接するより、仲良くなる、いいところを見つけるとい意識をもった方が、お互いに前向きな生活につながると思っています。

これからを大切にして、絶対いじめがない朝日中学校をみなさんの目や心でつくっていきましょう。

最も早い高校説明会

新型コロナウイルス感染拡大防止で島外からの移動が制限され、部活動の大会が中止されるなかで、三年生の進学、学習への意欲の向上に大切な行事である高校説明会が実施されました。これは、三年部の先生方と島内各高校の先生方の熱い思いがあり、計画通り実施することができた流れがあります。

残念ながら、島外の高校は、DVDでの学校紹介となりましたが、三階ワークスペースには、各学校の紹介パンフレットや体験入学の日程が設置・設営されています。大切な進路選択になるので、しっかりと、じっくり情報を収集してください。また、一年生や二年生も興味をもって情報収集に努めてください。

生徒感想

各校の説明を聞いて、どの学校もすごくいいなと思いました。最終的には、自分が楽しい、したいことがある高校に行きたいです。学校説明会を聞いて、やっぱり高校生は充実しているなと思いました。まだまだ先だと思っていましたが、真剣に考えます。



感染防止に努めて充実した活動実践！

環境学習講話

奄美市文化財課の方を招聘して講話が行われました。

世界各国の動植物について知り、私たちの島には、奄美にしかない固有種が存在し、非常に貴重な自然環境であることを理解し、奄美の自然環境を保護しようとする気持ちを高めることができました。



奄美のすばらしさを通して、そこに住んでいる私たち一人一人も大切な存在であることを感じ、自分を大切にすることができるといいですね。

車椅子・高齢者疑似体験

奄美市社会福祉協議会の方を招聘し、福祉に関する講話や車椅子、高齢者疑似体験を通して、福祉に関する学習を深めました。疑似体験では、装備数の関係で代表が体験しました。当たり前に動いていることが、大変ありがたいことと、思うように体を動かさない方への心遣いが必要なことが体感できました。



コロナ感染拡大で医療・福祉関係がお忙しいなか、講話をしていただき、本当にありがとうございました。

生徒総会

他校では、大幅なカットでの実施が多いなか、準備期間をきちんと考え、入念な打ち合わせと準備を重ねたことがわかるすばらしい生徒総会でした。



これまでの活動を振り返り、常時活動を充実させようとする動きにつながっていく話し合いになりました。

今後は、生徒会新聞や設営などで報告があると思いますので、今後の活動を再確認して、全員で協力してよりよい学校生活になるようにしていきましょう。

快晴のなか土曜授業の充実

梅雨が明けたのではないかとと思われる13日（土）、快晴のなか土曜授業が実施されました。

本校では、土曜授業の朝、前月の生活の記録の振り返りを行います。生活の記録を振り返ることで、自分自身の生活を振り返り、生活の改善を図ることを目的としています。2時間目は、チャレンジタイムです。基礎・発展問題に取り組む時間です。各教科で問題の準備を行い、教科担任や学年の先生方が協力して、問題や課題に取り組みました。3時間目は、全校生徒で緑化活動が行われました。生徒、先生方が共に汗を流すことは、大きな価値があり、生き物を育てることで生徒の情操教育や責任感の向上につながるものと思われます。学級園の水かけもよろしくお願いします。

また、学校評議委員会も実施され、緑化活動の参観と校舎参観、意見交換を行いました。朝日地区の伝統や文化の継承をするために、朝日校区の学校応援団の名簿づくりなどを推進していくことが確認されました。



全校生徒での緑化活動



学校評議委員会施設参観

誰かの仕事で成り立っている

新型コロナ感染拡大防止で様々な職業の方が苦勞していることを思うと、早く収束することを願うばかりです。本校のPTA活動や生徒の活動などは、準備をしていただいた保護者や生徒、先生方のおかげで遂行することができています。ありがとうございます。こんな時だから、感じてほしい思いがあり、生徒には伸びてほしい心があります。



学級PTA役員決め、PTA総会、緑化活動、クリーン登校

7月行事について

7月いっぱい授業を実施することが決定しました。日程については、現在計画しているところです。案内のとおり、給食も実施されることとなります。水筒を必ず持たせるようにお願いします。なお、安心・安全メールやホームページで日程の変更分については、発信していきますのでよろしくお願いします。

7月7日（火）授業参観（13：30～）、学級・学年PTA